



# 能勢高校ニュースレター

第 82号 H.27. 10月発行

## 能勢高校文化祭を開催しました。ご来場ありがとうございました！

9月27日(日)秋晴れのもと文化祭を開催し、たくさんの方々にご来場いただきました。今年のテーマは、「つながる輪、仲間とつかむ、能勢校生」でしたが、まさにテーマ通りの文化祭でした。小中高連携企画では、各小中学校に連凧のキットを配り、凧の表面に将来の夢や希望を書いた総数513の凧を準備しました。当日は小中高の連携の成果を載せた連凧が絶好の風を受けてグラウンドで中高生によってみごとにあげられ、その後、中庭に展示しました。

オープニングでは、SGHの成果の英語での発表や各協力団体の紹介を行いました。また、恒例となった西中吹奏楽部演奏ではマルチスクリーンにライブ映像を映し、後方の座席からも見えるようになりました。

文化祭の企画には、総合学科の4つの系列(人文・理数、国際・情報、人間・環境、食・花・交流)の学びが反映されています。特に、農場での生産活動を通じての地域の人々との触れ合い、留学生や海外の人たちとの国際交流や連携校との協力関係が活かされています。今年度は、銀寄委員会にもご協力頂き、石釜を搬入し、生徒レシピによる能勢高ピザのコンテストも行いました。地域の方々、小中学校、PTAや「能勢高校を応援する会」「オイスカ関西研修センター」「大阪大学今岡先生モンゴルゼミ」「ノセBOX」「銀寄委員会」など外部の連携団体の協力により、にぎやかな文化祭となりました。



小中高連携企画 連凧



銀寄委員会石焼釜



茶道部 留学生 シュエン君



オープニングの西中吹奏楽部



モンゴルのゲルのミニチュア制作



バスケットボール部展示

今年も、本校の総合学習で学んでいるオイスカへの活動支援、モンゴルのマンホールチルドレンやシングルマザーの貧困救済施設「ジェンダーセンター」への活動支援、赤十字募金活動を行いました。

支援内容は、以下のようになりました。来場者の皆さま、多くのご協力ありがとうございました。

オイスカ(フィリピン植林活動支援)へ	17,928円
モンゴルジェンダーセンターへ	25,859円



軽音楽部ステージ



ダンス部パフォーマンス



マスコット クリカ



美術部展示



華道部展示



書道部展示



モンゴル 羊毛フェルト



オイスカあげいも「カモテQ」

## ボランティア活動～河川美化活動～

9月23日(水) 秋の快晴のもと、能勢ライオンズクラブ・能勢町観光協会・能勢町漁業協同組合主催の「第11回河川美化活動」が開催されました。この活動は、河川における不法投棄の根絶、水資源の改善、河川愛護啓発を図ることを目的に行われ、今回の総参加人数は100名を越え、活動開始以来最高の参加者数となりました。

本校は昨年に引き続き、バスケットボール部・野球部・卓球部・空手道部の部員たちと顧問の先生などを含めて約30名が参加し、学校周辺の河川を清掃しました。

このような河川の美化活動を通じ、能勢の貴重な自然を保護していく大切さや、地域住民が主体となって取り組んでいく大切さを大いに感じました。



## スーパーグローバルハイスクール SGH 重点分野講座・英語プレゼンテーション講座～大学連携・大学訪問～

### 大阪教育大学訪問

8月21日(金) 2年SG重点分野講座生徒12名が大阪教育大学を訪問し、乾陽子先生の講座を受講しました。午前中は、大学の講義室で課題研究を進める際に大切なことについての話をうかがいました。先生が強調されたことは、「何を問題と認識しているかを明確にする」ことでした。

昼食は大学の食堂を訪れ、大学生に混じって昼食をとるという貴重な体験ができました。

午後は、課題研究のテーマに沿って同じ興味を持つ生徒同士がグループ作りをし、研究テーマの絞り込みを行いました。各グループは大学で借りたタブレット型端末を使って、インターネットで検索しながらテーマの内容を深め、探究の方向性を探りました。



乾先生の研究室にて



タブレットで課題研究



学生食堂にて昼食

### 奈良東大寺で観光ガイドにチャレンジ！(大阪国際大学ワークショップ)

8月28日(金)、英語で外国人観光客に日本文化を紹介することで、プレゼンテーション力を高めるため、大阪国際大学とのワークショップに本校1年生16名が参加しました

守口市にある大阪国際大学にて、午前中に、大学施設での大学紹介、続いて大阪国際大学のロジャ

ース先生から、東大寺や大仏の歴史などについて英語によりプレゼンテーションするための講習を受けました。

その後、学生食堂で大学生たちと一緒に昼食をとり、午後から奈良東大寺にて本校生徒2～3名と留学生・大学生1～2名がグループになり、東大寺で初対面の外国人観光客に対し、ボランティア通訳案内にチャレンジしました。時には英語の表現が伝わらずに困る場面もありましたが、留学生や大学生の助けを借りることにより、各グループとも数組の外国人観光客との交流ができました。

生徒たちにとって、SGHで培った英語でのプレゼンテーション力やコミュニケーション力を試す良い機会になりました。



### 公立鳥取環境大学英語村訪問がNHKニュースで報道されました！

9月28日(月) 文化祭の代休日でしたが、SGH重点分野講座を専攻する2年次生12名が、SGH環境学習の一環として、鳥取環境大学を訪問しました。午前は、大学英語村にて、英語コミュニケーション講座として3人のネイティブの先生方(フィンランド、ギニア、フィリピン)と英語交流活動を行いました。午後は、中橋文夫教授ゼミにて、本校卒業の鳥取環境大生の報告、大学ゼミ生の環境についての研究課題発表など様々な活動に触れることができました。当日、NHK鳥取放送局の取材があり、英語村での活動について夕方のNHKテレビのニュースで報道されました。



### ～SG基礎知識講座予告編～

※講座は一般の皆様も御見学いただけます。申し込みは不要です。

- |                          |                      |                              |
|--------------------------|----------------------|------------------------------|
| ・10/28(水)<br>13:25～15:15 | 「森は海の恋人～人の心に木を植える」   | 畠山重篤さん NPO海は森の恋人             |
| ・11/2(月)<br>13:25～15:15  | 「フェアトレードの理念と実際」      | 濱口香織さん マザーハウス<br>アフリカでNPOで活躍 |
| ・11/9(月)<br>13:25～15:15  | 「世界のためにデザイン」         | 久木田純さん 関学教授 元ユニセフ事務局長        |
| ・11/12(木)<br>14:25～15:15 | 「バックパッカーから能勢の古民家へ」   | 三上順子さん 農家民宿みちくさ オーナー         |
| ・11/16(月)<br>13:25～15:15 | 「環境で世界と日本をつなぐネットワーク」 | 中橋文雄さん 公立鳥取環境大学 教授           |
| ・11/18(水)<br>13:25～15:15 | 「文化論からみた国際比較」        | 荻野勝彦さん 箕面市国際交流協会 理事長         |